

2024年9月19日

# 木材業景況調査結果

第480回（令和6年8月分）

（一社）全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！  
全国モニターで調査する  
唯一の全国版景況調査  
この調査は日本木青連のご協力を得て、  
行っています

8月は、販売量、仕入量については、流通部門・製造部門とも減少、販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。前回は、販売量、仕入量とも変わらずであったが、今回は減少となった。

9月は、販売量、仕入量については、流通部門・製造部門とも増加の見通し、また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。前回は、販売量、仕入量とも減少の見通しであったが、今回は増加の見通しに転じている。

3ヵ月後の相場予想は、米材、南洋材、北洋材（欧州材を含む）については、流通部門、製造部門とも保ち合いの見通し、国産材については、流通部門では保ち合い、製造部門では弱含みの見通しである。また、建材は保ち合い予想である。

6月から8月にかけて猛暑等で住宅の新規着工を抑えていた反動が見込まれ、プレカット工場は、今後若干の改善が期待される。しかし、ビルダーはコスト削減に必死で、プレカット工場への値下げ要求が続いており、受注が少ない工場は採算を度外視して仕事を受けざるを得ない状況。非住宅物件の引き合いは増加しているが、低層非住宅の木造化だけではマーケットが限定されるため、今後は中大規模木造や内装木質化をさらに推進していく必要がある。特に、都市の木造化・木質化はマーケットの開拓余地が大きく今後の需要に期待できる。

## 景況調査

令和6年8月分集計表 ( ) 内は実数

モニター数156 回答98 回収率63%

### 〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加 9% ( 8)	変わらず60% (56)	減少32% (30)
仕入量	増加 6% ( 6)	変わらず61% (57)	減少33% (31)
販売価格	上昇 2% ( 2)	変わらず89% (84)	下降 9% ( 8)
仕入価格	上昇 3% ( 3)	変わらず86% (81)	下降11% (10)

来月の見通し

販売量	増加33% (31)	変わらず63% (59)	減少 4% ( 4)
仕入量	増加31% (29)	変わらず62% (58)	減少 7% ( 7)
販売価格	強含み 4% ( 4)	保ち合い90% (85)	弱含み 5% ( 5)
仕入価格	強含み 4% ( 4)	保ち合い88% (83)	弱含み 7% ( 7)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	17% (11)	66% (43)	17% (11)
南洋材	19% (10)	72% (39)	9% ( 5)
北洋材(欧州材を含む)	18% (11)	65% (39)	17% (10)
国産材	10% ( 8)	76% (63)	14% (12)
建 材	20% (12)	66% (39)	14% ( 8)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	37% (23)	56% (35)	6% ( 4)

### 〔製造部門〕

モニター数133 回答数86 回収率65%

当月の状況

販売量	増加13% (11)	変わらず46% (39)	減少41% (35)
仕入量	増加 9% ( 8)	変わらず49% (42)	減少41% (35)
販売価格	上昇 5% ( 4)	変わらず79% (67)	下降16% (14)
仕入価格	上昇 8% ( 7)	変わらず84% (71)	下降 8% ( 7)

来月の見通し

販売量	増加35% (30)	変わらず55% (47)	減少 9% ( 8)
仕入量	増加28% (24)	変わらず65% (55)	減少 7% ( 6)
販売価格	強含み 6% ( 5)	保ち合い86% (73)	弱含み 8% ( 7)
仕入価格	強含み 9% ( 8)	保ち合い88% (75)	弱含み 2% ( 2)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	11% ( 3)	71% (20)	18% ( 5)
南洋材	5% ( 1)	86% (19)	9% ( 2)
北洋材(欧州材を含む)	11% ( 3)	78% (21)	11% ( 3)
国産材	11% ( 9)	56% (45)	33% (27)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	51% (18)	40% (14)	9% ( 3)